

＜令和7年度 厚生労働省社会福祉推進事業＞
一般社団法人全国地域生活定着支援センター協議会 令和7年度 北海道・東北ブロック研修会
(令和7年度 岩手県地域生活定着支援研修会)

研修テーマ

『刑事司法の現状と支援に携わる人に求められること』

1 地域生活定着支援センターの業務

高齢(概ね65歳以上)又は障がい有することにより、福祉的支援を必要とする罪に問われた人を対象として、司法機関・地域の関係機関等と連携・協働しながら、刑事手続又は保護処分による身体の拘束中から釈放後まで一貫した相談支援を行っています。

2 研修趣旨・内容

地域生活定着支援センターの業務においては、令和3年度から、刑事司法手続の入口段階にある被疑者・被告人が釈放後直ちに福祉サービス等を利用できるように支援を行う「被疑者等支援業務」に取り組んでいます。また、近年の刑事司法のトピックとしては、「刑法等の一部を改正する法律」の成立(令和4年6月13日)により、『拘禁刑』が創設(令和7年6月1日施行)されるとともに、『勾留中の被疑者に対する生活環境の調整』が明文化(令和5年12月1日施行)されました。そのため、司法と福祉に関わる制度を十分に理解して、一人ひとりにあった社会復帰を進める支援を効果的かつ効率的に行うことが求められています。

本研修は『刑事司法の現状と支援に携わる人に求められること』をテーマに、立命館大学法学部 教授 森久智江 氏からご講義いただき、刑事司法の基本や最新動向等について学ぶ機会とするものです。また、「岩手県内における対象者のニーズに応じた社会復帰を進める取組」として、「盛岡保護観察所」、「一般社団法人アースリーホーム」、「多機能型施設ひだまりの家」、「岩手県地域生活定着支援センター」から実践紹介し、支援に携わる人が考えを深める機会とするものです。

3 主 催 一般社団法人 全国地域生活定着支援センター協議会北海道・東北ブロック
岩手県地域生活定着支援センター (受託:社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団)

4 期 日 令和8年2月13日(金)

5 開催方法 ハイブリッド形式(会場参集及び Zoom ウェビナー)

6 会 場 いわて県民情報交流センター キオクシアアイーナ 8階 804(A)
(〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号)

7 定 員 会場70人(先着順)、Zoom ウェビナー95人

8 参加対象 福祉・保健・医療関係者、刑事司法関係者、行政職員、その他関心のある方

9 参加費 無料

10 申込方法 右のQRコード、又は下記のアドレスから申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/iBrpcmSLDXwSKLNJ9>

Web 申し込みできない方は、別添 FAX 送信票をご利用ください。

11 申込締切 令和7年12月19日(金)

【申込 QR コード】



12 次 第

時 程	内 容	
9:30	開 場	受付開始(会場・オンライン)
10:00～10:10	開 会 挨 拶	■社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団 常務理事兼事務局長 全国地域生活定着支援センター協議会 理事 藤澤良志
10:10～12:00	講 義	テーマ 『刑事司法の現状と支援に携わる人に求められること』 立命館大学法学部 教授 森久智江 氏 ○質疑応答 会場フロア参加者のみとさせていただきます。
12:00～13:00	休憩	
13:00～15:50 ※途中休憩有り	実践共有	『岩手県内における対象者のニーズに応じた 社会復帰を進める取組』 (1)地域生活定着支援センターの状況について ■岩手県地域生活定着支援センター 所長 山形雪子 (2)保護観察所が行う『生活環境の調整』について ■盛岡保護観察所 統括保護観察官 森内 潤 氏 (3)入口支援(被疑者等支援業務)について ■一般社団法人アースリーホーム サービス管理責任者 吉田圭児 氏 ■岩手県地域生活定着支援センター 相談支援員 佐々木俊彦 (4)罪を繰り返している方の支援について ■多機能型施設ひだまりの家 管理者 古舘友師 氏 ○助言者 立命館大学法学部 教授 森久智江 氏
15:50	閉 会 挨 拶	■社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団 事務局次長 與羽勝則

13 個人情報の取り扱いについて

参加申込書に記載された個人情報は、研修に関する目的にのみ使用し、他には使用しません。

14 問い合わせ先

岩手県地域生活定着支援センター 電話番号:019-601-6066 Fax 番号:019-681-2514

メールアドレス i-teityaku@iwate-fukushi.or.jp

【送信状不要】 岩手県地域生活定着支援センター 行 FAX 019-681-2514

【申込締切：令和7年12月19日（金）】

<令和7年度 厚生労働省社会福祉推進事業>

一般社団法人全国地域生活定着支援センター協議会 令和7年度 北海道・東北ブロック研修会
(令和7年岩手県地域生活定着支援研修会)

研修テーマ

『刑事司法の現状と支援に携わる人に求められること』

参加申込書 兼 情報の取り扱いに関する誓約書

本研修で知り得た情報については、取り扱いに十分配慮し、自身が所属する組織の事業に活用する目的以外で使用しないことを誓います。

ご所属機関名			機関種別番号 (下記参照)	
連絡先電話番号		連絡先 メールアドレス	※アンダーバーやハイフンの違いをお示し願います。	
職 名	参 加 者 名		参加方法※○印で選択願います。	
			会場・Zoom ウェビナー	
			会場・Zoom ウェビナー	
			会場・Zoom ウェビナー	
			会場・Zoom ウェビナー	

※申込上限に達した際は、期限前に締め切らせていただくことがあります。

【事前質問】研修に先立ち、講師等にご質問のある方は、以下へご記入願います。

【機関種別番号】

- ① 福祉関係 ②保健関係 ③医療関係 ④司法関係 ⑤行政関係 ⑥その他